

新・さぬき野

特集 讃岐七富士

ピアニスト 香川県知事
知事対談 上原 彩子 × 浜田 恵造

ヒト×モノ讃岐デザイン
歩きやすさをデザインする

地元密着！ スモール・モール



かがやくけん、かがわけん。

香川県

2021 No.74

秋

「オリーブから始まった瀬戸内で描く未来」 村田 嵩治さん



香川に住んで

はじめたこと



オリーブ畑に吹く風の柔らかさ、静かに輝く瀬戸内海。村田さんは、ふるさと富山県とは違う香川県の気候にも心をつかまれた。
(多度津町のオリーブ農園にて)

子どもの頃から土いじりが好きだった村田さんは、「将来は農業を仕事にしたい」と、富山県から東京の大学の農学部に進学する。そこで植物の健康機能を研究し、卒業後はUターンして農業法人に就職。有機栽培の米と野菜作りで汗を流した。また農産物が人にもたらす効能について興味を持ち、特にオリーブが気になっていた。転職が訪れたのは、2017年の夏。オリーブオイルソムリエの資格取得講座を東京で受講した時に、多度津町でオリーブオイルを生産する「蒼のダイヤ」社長、細川勝さんに出会う。



昨年は、他市町の地域おこし協力隊のメンバーに収穫を体験してもらい、よりよいイベントにするための意見を聞いた。



「蒼のダイヤ」は、多度津地区の農家約50人で組織する「農事組合法人たどつオリーブ生産組合」が栽培するオリーブをオイルなどに加工している。

「農園を見に来たら」と誘われ、その年の収穫体験に出向いた。瀬戸内海を望む高台で、手摘みで収穫する充実感が忘れられず、翌年も、その翌年も続けて収穫を手伝ううち「香川で、栽培方法も流通のさせ方も今までの野菜と全く違う、オリーブの栽培に

地元産のオリーブに親しみと誇りを持ってもらうため、今年は近隣の人々を招く収穫体験を企画。



「将来的にはオリーブの生産だけでなく、農業や食に携わる人たちがチームを作り、多度津ならではの農業スタイルを築くことが目標です。移住してからの一年は、コロナ禍で活動しにくかったものの、その土台作りのために、人や町を知り、つながるための時間になりました」
オリーブに導かれた村田さんは、新しい土地で新しい未来を描き始めた。



村田 嵩治さん

富山県生まれ。地元の農業法人で約8年働いた後に、仲多度郡多度津町に移住。料理好きでオリーブオイルをよく使うのもオリーブに興味を持った一因。

挑戦したい」という気持ちが生えていた。
移住したのは2020年の夏。現在、多度津町の地域おこし協力隊として、農業による地域活性化を目指し活動中だ。オリーブ農園の管理などに携わり、この秋は近隣の人々を招く収穫体験を企画。さらにミニトマトなど特産野菜の農家を訪ね、オリーブとそれらを組み合わせた商品開発やイベントも模索している。

香川県情報誌

新・さぬき野 2021 秋



香川県に関する問い合わせ

香川県広聴広報課 〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10 TEL087-832-3019
香川県のホームページ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/>
新・さぬき野のページ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/kocho/koho/sanukino.html>
香川県東京事務所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3都道府県会館9階 TEL03-5212-9100
香川県大阪事務所 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-18-24クロスシティ心斎橋4階 TEL06-6281-1661

多言語電子書籍でもご覧いただけます。
無料アプリ「カタログポケット」をインストールして「新・さぬき野」で検索してください。

iOS



Android



かがやくけん、かがわけん。

香川県

今も手仕事で練り物を製造している職人気質の「矢野商店」。



魚のすり身が入った厚焼き卵が好評。



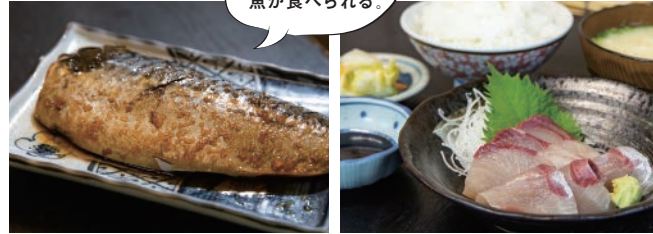
店のスタッフとの会話も楽しい。



うみまち商店街の看板的な店、人気の食堂「おけいちゃん」。



朝6時から魚が食べられる。



朝は単品で、昼は定食で。



食べられる花エディブルフラワーの美しい盛り付け。



「#ハナハミネ」には月・水・金曜日に市場から香川の花が届く。



海と市場のすぐ近く、東側には多くの漁船が係留している。



そこは、小さなワンダーランド。



「理容イケウチ」の店主、池内秀司さんは、うみまち商店街の代表理事。

いくつもの店が軒を並べる駅前にある商店街ではなく、郊外の大型ショッピングモールとも違う。もっと規模の小さな商店街に人が集まっている。店の数より個性で勝負。今、香川のスモール・モールが面白い。



うみまち商店街
香川県高松市瀬戸内町30-73
TEL087-862-3411(高松市市場管理課)
<https://seaandsunmarket.com>

生産者、加工・販売者、消費者。川上から川下まで、ここには農水産物に関わる人みんなが集まっている。市場の人を支えていた商店街は、40年を経て、活気あふれるオープンな場所へと生まれ変わった。

メン店などが増え、これまでとは違った雰囲気に変わり、名称を現在のうみまち商店街に改めると、新しい施設が完成したかのように注目され始めた。

高松市中央卸売市場はJR高松駅から車で約5分という好立地。駐車場が無料ということもあり、以前は少なかったファミリー層も商店街に押し寄せている。代表理事を務める池内さんは「お客さんの弾むような声が聞こえてくるようになった」と頬を緩める。副理事の矢野さんは、ブームに終わらせないための取り組みを考えている。うみまち商店街の東側からは、高松の夏の風物詩である「さぬき高松まつり」の花火がよく見える。「花火大会に合わせて夜市を開催するのはどうか」など、立地を生かした展開を模索中だ。2人とも、これまでのやり方に固執せず、おおらかに若いオーナーたちを応援していくという。

一部の店は午前4時開店。高松市中央卸売市場の敷地内にある「うみまち商店街」は、競りと連動するように目を覚ます。朝の早さでここに勝るモールは、なかなかないだろう。早朝は市場関係者が多く利用し、時間がたつにつれて一般の利用者が増えてくる。朝と昼でメニューが変わる店もあり、その二面性も魅力である。

うみまち商店街の本来の施設名は「関連商品売場棟及び加工水産物棟」。約40年前、市場で働く人の福利厚生施設として建てられた。当時は30店以上が出店してにぎわっていたそうだが、時代とともに活気を失い、近年は半分以上の店がシャッターを下ろしていた。転機となったのは2020年6月の卸売市場法の改正。自由化が進み、同施設への出店が容易になった。すると若いオーナーを中心に反応があり、約1年でほぼすべての空き店舗が埋まった。従来からある海鮮食堂、喫茶店、練り物店、理容店などに加え、フラワーショップ、スイーツショップ、ラー

日の出よりも早い商店街の朝。

朝眠いのは猫も同じ。



クラフト作家でもある得丸さんが営むショップ。



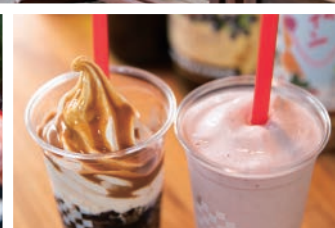
地元食材
たっぷりの
お総菜。



レストランの窓には、
蓮井夫妻が愛する
讃岐七富士・白山。



野菜は「顔」が
ツヤツヤ。



東京のラーメンが三木町の味に変身。

右は、櫻井夫妻の畑で採れたイチゴのシェイク。



それが外食や買い物に心を躍らせている。野菜を納品に来た農家の人が作業着でコーヒーを飲む姿もある。建物の周りに広場があり、食後に空を眺めたり、芝生で遊んだりとくつろいだ時間を過ごし、見知らぬ同士が自然に笑みや言葉を交わすことも多い。町の内と外の人、農家と料理人と食べる人がゆるりとながらうような雰囲気、田園にある施設ならではの妙味になっている。

このモールの起源は、前述の洋食レストランが「生産者に近いところで食事を提供したい」と町の繁華街から移転してきたことにある。移転を応援した近所のイチゴ農家の夫婦と店の駐車場でマルシェを開くことになり、会場設備の設計担当として町内の工務店社長と、広報媒体の制作担当としてデザイナーが加わり、チームで事に当たった。

季節ごとに開くマルシェは、自分たちの好みの農産物や軽食を販売し、小規模ながら抜群の集客力があつた。ある日「ここに、毎日人が来るといいね。モールでも作ろうか」とイチゴ農家の夫婦が思い付く。農地の多い地域での商業施設開業は、お手本もなく困難も多かったが、チームは「ここなら、きつと面白い場所になるよ」と屈託ない地元愛を携えて前進し、開業にこぎ着けた。

現在は、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら音楽やパフォーマンスの小規模なイベントを行い、以前のような季節のマルシェも計画している。そして次なる目標は、宿泊施設を開業してオーベルジュスタイルにすること。田んぼの中の極小モールが見る夢は、大きい。

田んぼの中に
ぽつんと
ローカル・モール
IDO MALL
(イドモール)



2019年の12月、「IDO MALL(イドモール)」は、その名前のとおり三木町井戸^{みきょういど}にできた。三木町は高松市の市街地から車で40分ほどの郊外の町で、井戸は農業の盛んな地域。モールは田んぼの真ん中にある。

店舗はわずか6店で、うち4店は飲食店。地元で30年以上愛される洋食レストラン、京都の老舗料亭で修業した料理人が腕を振るう日本料理店、「ミシユランガイド東京2021」でピブルマンに選ばれた有名ラーメン店の分店、フレッシュフルーツのジュースなどが飲めるカフェがあり、どの店も地域の豊富な食材を多用して「ここだけ」の味わいを提供している。また近隣の農家が持ち込む朝採れ野菜と果物、総菜、スイーツの販売店、製法やデザインにこだわったバッグやカメラストラップがずらりと並びショップがあるので、お土産も買える。

ここには、遠くから来るおしゃれした若者も、散歩がてらの近所の家族連れもいて、それ



IDO MALL(イドモール)
香川県木田郡三木町井戸2316-4
TEL087-891-0181
<https://idomall.net/>



右から、洋食レストランオーナーの蓮井夫妻、イチゴ農家にしてイドモール運営会社「東井戸会社」を立ち上げた櫻井夫妻、施設と空間の設計を手掛けた六車さん。ロゴやサインの制作を担当した得丸さん、井戸の「井」のハンドサインで遊ぶ。



「太古の昔から、市は、山と里の境目の虹の架かる場所に立つといわれます」と、六車さん。イドモールのイメージにぴったりの言葉。



ここでは
子どもたちが
楽しそう。



三ツ子石池と元気な緑と
向こうに見えるおむすび山。
香川らしい風景。



動物性食材
不使用の
ハンバーガー。



おむすび専門店「里のおむすび」。



香川の
食材を
ひとつに結ぶ。

カヌレの店「SHIRO」とシュークリームの店「市」



移動販売も行う。

平飼いでいる
鶏卵など食材を
厳選しています。

季節に応じた
創作そうめんが
食べられる。



そうめん店「すする」の店主・真砂泰介さん。
地域の未来の在り方を考えて
麦縄の里をオープンさせた。



流しそうめんは9月末まで。



沖田竜太郎さんは、学校を休学して
「ほーぶバーガー」を開店。

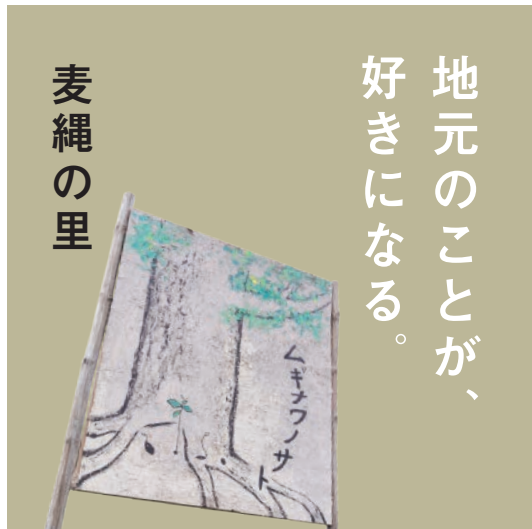
また真砂さんは、「ここを『若い人のチャレンジの場』とも位置付けている。例えば、ハンバーガー店のオーナーは現役の大学生。動物性の食材を一切使用しないハンバーガーを通じて、環境問題への興味を喚起しようとしている。その願いを応援するため、利益度外視で場所を提供することにした。ほかの店についても、効率より理念を優先。その経営方針は、巡り巡って施設全体の魅力ある個性につながる。たくさんのお店があるわけではないのに、何度も訪れたくなる。小さくても強い引力が、ここにはある。

麦縄の里
香川県高松市東植田町1361
TEL 087-899-8229
<https://www.muginawa-m.com/>



高松市の東端。三ツ子石池の湖畔、木々に囲まれた気持ちのいい場所に、今年5月、「麦縄の里」が誕生した。ほどよく手作り感のある施設は周りの環境と相性が良く、自然と心をほどこしてくれる。目に入るのは、竹を割った流しそうめんやハンモックなど、大人もワクワクさせるアイテム。家族連れの客が多く、子どもたちのにぎやかな声が響いている。

先行オープンしていたそうめん店を中心とする麦縄の里には、ビーガンのハンバーガー店、おむすび店、カヌレとシュークリームの店、コーヒーストップ、雑貨店が集まっている。このうち専用の飲食スペースがあるのはそうめん店だけで、あとは敷地内で自由に飲食している。言い換えれば自然の中のフードコート。この開放感が心地いい。すぐ隣には、アスレチックコースやキャンプ場のある公測森林公園があるので、移動して楽しむのもいいだろう。



地元のことを、
好きになる。

麦縄の里



裾野を引いた「羽床富士」と電車とのコラボレーションは、まるでジオラマ写真。



おとぎ話の世界のように、小山がぼこぼこ顔をのぞかせる讃岐平野。この独特の風景は、瀬戸内海の多島美と共に、訪れる人々を魅了する。中でも、香川県内各地のランドマークになっている“おわん型”の山は「讃岐七富士」と呼ばれ、地域の人々に親しまれてきた。七富士には諸説あるが、その代表的な姿を紹介したい。

フォトジェニックな 讃岐七富士

讃岐富士(飯野山) 標高422m

瀬戸大橋を渡って香川県を訪れると間近に迫る「飯野山」は、こんびらさんの境内からも丸亀城からも望める。古文書※によれば「飯依彦」という穀物の神様の城の山なので「飯山」というとあり、豊かな讃岐平野を象徴するかのよう。

※ 出典:「全讃史」によれば「上古飯依彦の依る所の城の山なり、故に飯山と曰ふ」。

姿の良い「讃岐富士」は、おむすび山とも呼びたくなる。秋は稲穂との相性抜群。

羽床富士(堤山) 標高202m

どこから見ても美しい山容は、まさにミニチュア富士。ことでん琴平線「羽床駅」の南側に位置し、カラフルな電車やレトロな電車がよく似合う。



一番高い「六ツ目山」を長男として、伽藍山、狭箱山とおむすび山三兄弟が並ぶ。

御厩富士(六ツ目山) 標高317m

高松市郊外の御厩町と国分寺町の境にそびえる。一説には「娘山」と呼ばれていたという伝説もある。「檀紙富士」と呼ばれることも。



高屋神社本宮の天空の鳥居越しに見える「有明富士」。

有明富士(江甫草山) 標高153m

七富士の中で最も西に位置する「江甫草山」は、まるで海に突き出たピラミッド。北にはヨットハーバーや室本港があり、南には夕日が美しい有明浜がある。山頂からは燧灘を一望できる。



「東讃富士」の周囲にもため池が多く、「里の池めぐりの道」というウォーキングコースもある。

東讃富士(白山) 標高203m

一番東にあるのが「東讃富士」。三木町にあるので「三木富士」と呼ぶ人も。登山口には白山神社が鎮座し、祝祭日には山頂に日の丸がはためく。



田園風景の中の「高瀬富士」。

高瀬富士(爺神山) 標高214m(以前は227m)

かつて高瀬町の町歌にも歌われた「爺神山」。大師堂やミニ四国霊場があり、採石で削られ標高214mになったのにちなみ、最近では「パレンティン山」とも呼ばれる。



空港周辺からも望むことできる「綾上富士」。

綾上富士(高鉢山) 標高512m

鉢を伏せたような形、また漢字の「八」の字に似ていることから山の名が付いたといわれる。日本三大風穴の一つがあり、山頂からは高松空港の滑走路が一望できる。





ピアニスト

上原 彩子

1980年香川県高松市生まれ。東京芸術大学音楽学部早期教育リサーチセンター准教授。第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。これまでに国内外での演奏活動を行い、ヤノフスキ、ノセダ、ルイジ、ラザレフ、プラピンス、ペトレンコ、小澤征爾、小林研一郎、飯森範親、各氏等の指揮のもと、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も多い。2004年にはデュツワ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。2020年香川県文化芸術選奨受賞。

オフィシャル・ホームページ
<https://www.japanarts.co.jp/artist/AyakoUEHARA>



場所です。そんな香川県の皆さんに評価をいただき、大変感謝しています。

知事 上原さんが2002年に第一位を獲得なさったチャイコフスキー国際コンクールは、世界三大ピアノコンクール*の一つ。私は名古屋での勤務時代に、受賞の朗報を耳にし、香川県のお生まれと知り心底うれしく、誇りに思ったことを覚えていいます。コンクールでも力強く表現豊かな演奏で高く評価された伺いましたが、上原さんとピアノとの出会いはいつ頃だったのでしょうか。

上原 私が生まれる前、母はピアノ教師をしていました。その母に連れられてピアノ教室に通い始

知事対談 上原 彩子 × 浜田 恵造



今こそ、ふるさと香川へ

本物の音楽を届ける



上原 ピアノという楽器は、ある程度小さい頃から良い音に触れて、たくさん知識を吸収し続けることが大切で、今年も小学5、6年生の方がたくさん来てくださいます。この年頃に音楽の難しさや素晴らしい両方を味わっていただけなのが、このプロジェクトの価値あるところです。昨年はコロナの影響でオンラインでの指導でしたが、とても素晴らしい環境を用意していただき、スムーズにレッスンを行うことができました。それでも、やはり生の音と一緒に演奏するのは違いますので、今回はさらに期待が高まります。

知事 ピアニストを目指す子どもたちにとって、

上原さんから指導していただけることは、夢のような体験だと思います。また県では、毎年、県民ホール文化事業として、高い水準の舞台芸術を鑑賞する機会を提供し、文化芸術の次代を担う子どもたちの育成に取り組んでいます。この事業も昨年からコロナ禍の影響を強く受けています。

上原 私も昨年は長い間、コンサートを開催できませんでした。しかし、夫と子どもたち、家族そろってこんなにくつくり過ごしたのは初めてで、そういう意味では、わが家にとってプラスに捉えることができた時間でした。

知事 子ども時代の家族との触れ合いは一生の宝物ですね。上原さんは出生地である香川県との縁を本当に大切にいただいているように感じますが、こちらにはご家族で来られることもあるのでしょうか。

上原 鬼ヶ島と呼ばれる女木島に家族で海水浴に来たことがあります。とても海がきれいで、子どもたちとの楽しい思い出を作ることができました。香川に来ていつも思うのは、讃岐うどんはもちろんです。タイやハマチなどお魚がおいし

香川県知事

浜田 恵造

知事 瀬戸内の旬の魚介類のおいしさは、やはり他では味わえない繊細なものがありますね。さあ、その香川県で、11月14日にピアノリサイタルの開催を控えていらっしゃいます。香川県での公演は久しぶりということ、私も大変

大きかったと思います。

知事 そうした上原さんご自身の成長の過程から、2018年に東京芸術大学音楽学部早期教育リサーチセンター准教授に就任され、現在は指導者としても素晴らしい活動をされています。2020年からは、東京芸術大学が主催する「早期教育プロジェクト」のピアノ部門で、自ら講師となつてのご来県、ありがたい限りです。

楽しみにしています。

上原 今回はショパン、シューマン、リストというロマン派の曲を中心にしたプログラムで、それぞれの違いや共通点を感じていただけるのではないかと思います。ピアノを弾くというのは、毎日毎日の積み重ね。自分の成長とピアノ演奏の向上が重なります。人生の経験が音楽に返ってくるのが醍醐味の一つです。そして、ピアノの演奏会は、直接的に何かを皆さんに与えることはできないけれど、間接的に気持ちを伝え元気を与えられる場だと考えています。香川県の皆さんには何度も演奏を聴いていただけてきましたが、早いもので来年はデビュー20周年。この間の成長ぶりも感じていただけるものと思っています。

知事 ますます11月の演奏会が楽しみになりました。ピアニストとして、また指導者としても、今後ますますのご活躍を期待しています。本日はお忙しい中ありがとうございます。

今回の対談は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、パネルの設置と十分な距離を確保した上で、行いました。



重憲さんが描いた味のあ
るイラスト。恵さんの手で
DMなどにデザインされる。

履物の卸問屋として先代を引き継いだ二人。子
育てが一段落した恵さんは稽古事を始め、草履で
長時間歩くことが痛くなることに気付いた。重憲
さんに不満を述べると「履物屋の妻がそんなことを
言うのなら、自分で作ってみろ」との返答。そこで
一念発起し、お気に入りの帯揚げで太い鼻緒の草履
を作ったところ、他の職人から「そんなやぼったい
物は売れないよ」と笑された。細い鼻緒が粋とされ
ていたのだ。ところが、稽古仲間からは「履きやす
そう！私もほしい」と次々と声がかかる。何より
恵さんの足腰の具合がすこぶる良くなった。

鼻緒の履物は足指をしつかりと使う歩き方を促
すからではないかと気付いた二人は、まず下駄しか
履かない暮らしを試してみた。体調は良くなったも
の、そろって下駄だこができ、歩けないほど痛い。
自らが実験台となって改良の日々が始まった。

痛くならない草履表や歩きやすい裏素材、見た
目だけではない正しい歩行をサポートするための
形、さらに現在の暮らしに溶け込むデザインを追い
求め、試行錯誤を繰り返した。そして、歩きたくな
る、走りたくなる黒田オリジナルの履物の基本形
を見いだした。

同時に二人一人に合わせてカスタマイズする大切さ
に気付く。そこで、最初はあえて柔らかいゴム底を
付ける。減り具合によってその人の歩き方などの癖
を確認するためだ。その削れた部分を、固い裏素材

で修理することでオーダーメイドが完成する。「で
すから、黒田の履物が本領を発揮するのは最初のメ
ンテナンスをしてからなんですよ」と恵さん。手入れ
を繰り返して、その人にとって履きやすい履物に育て
ながら、20年も履き続けられるという。

「もちろん機能性が第一です。でも、足元からわく
わくしていただきたい」と語る恵さんは、一年に一度、
鼻緒の生地になる素材探しの旅に出る。ヨーロッパ
、パアフリカ、インドネシアと世界中を歩き回り、国
内の骨董店ではらかな時間も旅する。室町時代の
鹿革や江戸時代の袴の生地はこの世でたった一つの
鼻緒になる。わくわくさせる素材は、傘やバッグな
どにも生まれ変わる。

一方、傍らで黙々と作業を続けている重憲さん。
下駄や草履は分業で作られ、20人近くの職人の手
を経て一足に仕上がる。しかし、高齢化とコロナ禍
で廃業した人も少なくない。今ではそうした職人
4人分の仕事を重憲さんがこなし、必要な道具を
自ら作ったりもしている。

客の用途や好み、要望から
恵さんが企画し重憲さんが
形にするオリジナルデザイン
の履物。和装洋装を問わず四
季を通じ今の暮らしになじん
だ履物は、「お客さまに育てて
いただいたもの」とうなずき
合うご夫婦。履物と足のよう
きやすさを追求したデザイン
を生み出す。

重憲さんは大学時代、カウボーイにあこがれカナダの牧場へ留学。
当時のフロンティア精神は履物の世界で発揮されることになる。



日本文化を足元から支えてきた下駄や草履だが、
今では特別な日の履物と捉えている人も少なくない。
しかし、黒田夫妻が作るのは、毎日快適に履けて、
履くほどにフィットする、オンリーワンの下駄や草履だ。

歩きやすさを デザインする 黒田重憲&恵



オリジナルブランド「マイソール
下駄」を洋服姿で粋に履きこ
なす二人。



店内には一本歯の下駄や子
ども用の愛らしい下駄も。使う
人の事情に合わせた最適の
履物を追求できる。

店内にはこの世でただ一つの存在感を
放つ履物やバッグが飾られている。

恵さんが世界各地、日本各地で集めた素材からオンリーワンの鼻緒が生まれる。
秘めた歴史や物語が履物の魅力を高める。

この20年、東京を拠点に全国各地の有名百貨
店や劇場など、毎年同じ月、同じ場所で販売活
動を行ってきた黒田商店。ニューヨークやサン
タモニカ、シンガポールなど海外からも声が掛
かっていた。香川県に腰を落ち着けるようにな
ったのは新型コロナウイルスの影響。黒田商店
の新たな展開が見えてきた。

黒田商店
香川県高松市田町8-12
TEL 087-831-5758



使い込まれた道具たち。
特殊な物はもう手に入ら
ないことも。



香川愛媛 せとうち旬彩館

東京・新橋アンテナショップ

特産品ショップ、郷土料理、観光情報コーナーで
香川の旬をぜひどうぞ。

楽しさ交替わり!

イベントコーナーをお楽しみに。

せとうち旬彩館1階のイベントコーナーは、香川・愛媛両県の事業者が交替わりで、さまざまな催しを行っています。

期間	イベント内容 (出展事業者)
9/15 ~21	「小豆島KITCHEN」として、島の魅力ある地場産品を島の人々が一体となってお届けします。(小豆島観光協会)
9/29 ~10/5	さっぱりした味わいと適度な歯ごたえが魅力の「オリーブマチ」のフェアを今年も開催 (さぬき海の幸販売促進協議会)
10/13 ~19	「手袋の町」香川県東かがわ市から寒い冬にお薦めのあったかグッズを展示販売します。(イチーナ)
10/27 ~11/2	さぬきワイナリーのワインや季節限定の大人気商品「あげ餅」など、さぬき市の特産品を販売 (さぬき市観光協会)
11/10 ~16	香川発の夢の糖「希少糖」。健康と生活に役立つ香川が誇る希少糖関連商品をご紹介します。(希少糖普及協会)
11/24 ~30	「アグリフェスタあやがわ」として、町特産のイチゴや柿といった人気の農産物などをご紹介します。(綾川町)
12/8 ~14	この冬のあなたの手を彩る、あなたのプレーを支える「オンリーワンの手袋」を展示・販売します。(レガン)
12/22 ~28	今や全国に知られる香川ならではの郷土料理「あん餅雑煮」をはじめ香川の食をお届けします。(かがわ県産品振興機構)

新型コロナウイルス感染症の影響等により、予定が変更となる場合があります。

〒105-0004 東京都港区新橋2-19-10新橋マリンビル1・2階
https://www.setouchi-shunsaikan.com
観光情報コーナー TEL03-3574-2028

心がけよう! 「新しい生活様式」

- 発熱などの症状があるときは **県HPページID 18469**
まずは「かかりつけ医などの身近な医療機関」に電話で相談してください。
※どこに相談すればよいか分からないときは下記まで
「香川県新型コロナウイルス健康相談コールセンター」
TEL 0570-087-550 (専用ナビダイヤル)
- 香川県内の新型コロナウイルスの感染状況をご確認ください。 **県HPページID 20977**
※県公式ツイッターやフェイスブックでも情報を発信しています。
※外出や旅行の前に、目的地の感染状況やお住まいの地域で出されているメッセージを確認してください。
- アプリを使って、感染拡大を防止!
◆新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」
※詳しくは、厚生労働省のウェブサイトをご覧ください。

ふるさと納税 ガンバレさぬき応援寄付

香川県では、「ガンバレさぬき応援寄付」として、ふるさと納税を受け付けています。

「ガンバレさぬき応援寄付」では、寄付金の使い道を、新型コロナウイルス感染症対策や若者の働く場の確保など20の項目からお選びいただくことができます。

「こころのふるさと」として香川を応援して


いただいた方には、香川県産オリーブオイルやオリーブ関連商品、さぬきゴールド(キウイ)や小原紅早生といったさぬき産フルーツ、ご当地キャラのうどん脳グッズなど、香川県の魅力的な県産品を返礼品としてお送りします。

ふるさと香川のより一層の発展のため、皆さんの温かい応援を心よりお待ちしております。

詳しくは、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」をご覧ください。

ふるさとチョイス あなたのふるさとを応援する

ふるさとチョイス 香川県 検索



【問い合わせ】香川県政策課 TEL087-832-3122

インターネットで「リアル」に体感 「バーチャル企業見学会」を開催



香川県内の企業をテーマ別に動画で紹介する「バーチャル企業見学会」を開催中です。

スマートフォンやパソコンから簡単に視聴でき、実際に企業を訪問しなくても、社内を見て歩き、まるで社員の方の話を直接聞いたかのように体感できる内容となっています。

香川の街・インフラを支える企業や業界シェアトップを誇る企業など。これからの就職活動に向けて、まずは「バーチャル企業見学会」で、気軽に県内企業の魅力を感じてみてはいかがでしょうか。

【対象】就職年次前の大学生などの学生
【公開期間】2022年2月28日まで
【紹介企業】(株)タダノ、帝国製薬(株)、高松信用金庫(株)百十四銀行、(株)トーカイ、(株)フソウ 四国本店、(株)ドコモCS四国、(株)ミトラ、穴吹エンタープライズ(株)、オリエンタルモーター(株)高松事業所、四国化成工業(株)、(有)広野牧場

【問い合わせ】ワークサポートかがわ TEL087-802-4700

バーチャル企業見学会 検索



10月1日から開催 四国デスティネーションキャンペーン

10月1日から12月31日までの3か月にわたって開催される「四国デスティネーションキャンペーン(四国DC)」。四国では4年ぶり6回目の開催となる、国内最大級の大型観光キャンペーンです。この時期だけの旅行商品も登場し、四国が一つとなって、観光客の皆さんをおもてなしします。

今回のキャンペーンで、特に皆さんに堪能していただきたいのが、四国の自然。海を巡りくる潮風、海や川の清く透き通る水、紅葉に染まる山あいなど、昔から変わらずにあり続ける「自然美」は、四国ならではのもの。サイクリングで風を味わうもよし、海のクルーズや川の遊覧を楽しむもよし。山々の紅葉と渓谷のコントラストは、まるで絵画の世界。四国をぐるりと回ると、地域ごとに様変わりする景色に出合えるのも魅力的です。



今回のキャンペーンで、特に皆さんに堪能していただきたいのが、四国の自然。海を巡りくる潮風、海や川の清く透き通る水、紅葉に染まる山あいなど、昔から変わらずにあり続ける「自然美」は、四国ならではのもの。サイクリングで風を味わうもよし、海のクルーズや川の遊覧を楽しむもよし。山々の紅葉と渓谷のコントラストは、まるで絵画の世界。四国をぐるりと回ると、地域ごとに様変わりする景色に出合えるのも魅力的です。

【問い合わせ】
香川県観光振興課 TEL087-832-3361
四国DC公式ウェブサイト https://shikoku-tourism.com/dc (四国ツーリズム創造機構)

ヤドンが香川を盛り上げる。「ヤドンパラダイス in 香川 2021」



今年も、人気ゲーム「ポケットモンスター」のキャラクター「ヤドン」が、うどん県こと香川県のPRに大活躍。現在、開催中の『ヤドンパラダイス in 香川 2021』では、県内のいろいろな場

所でヤドンとのコラボイベントが行われます。中でも、ヤドンと一緒に写真が撮れるグリーティングイベントはとても人気で、今年は香川の観光スポットで開催します。高松空港から坂出・丸亀までは、ヤドンデザインのリムジンバスが運行し、ヤドンと一緒に移動時間を楽しめます。ヤドンに関連した写真で開催するフォトコンテストにも、ぜひご参加ください。

イベント内容や実施日などについて詳しくは、特設サイトをご確認ください。

「ヤドンパラダイス in 香川 2021」
【開催期間】2022年2月28日(月)まで
【主な内容】
●フォトコンテスト
●ヤドンと写真が撮れるグリーティングイベント
●高松空港でのコラボイベント など
※一部のイベントは事前予約が必要です。

【問い合わせ】(公社)香川県観光協会 TEL087-832-3379
特設サイト https://yadon.my-kagawa.jp
公式Twitter https://twitter.com/Udonken_Yadonbu

県HPページID 香川県ホームページのトップページ上部にある「ページID検索」に番号を入力するだけで該当ページをご覧いただけます。

(注)掲載のイベントは、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、中止または内容に変更が生じることがあります。

さらに、歴史、観光、体験、癒やし、食など、興味のあるテーマを追求するのも旅の妙味。四国DCの公式ガイドブックでは、皆さんに合った観光をお楽しみいただけるよう、四国の魅力ある観光素材を5つのテーマ別に紹介しています。

この機会に、四国の、そして香川県の観光地の知られざる魅力を体感してみたいかがでしょうか。

香川の旅を、もっと楽しめるヒントが満載。うどん県PR動画「かがわ旅ハック」

SNSやWEB動画で、暮らしを便利にする技やアイデアの紹介で人気の「ライフハック」。香川旅行も、少しの工夫でより楽しくなるヒントがあります。そんな「定番観光+α」を紹介する動画「かがわ旅ハック」ができました。

香川ならではのグルメを堪能したり、街中の喫茶店でアートを楽しんだり、要潤さんと宮本亞門さんが、「香川をもっと楽しめる」アイデアを紹介します。公開は、香川県公式観光サイト「うどん県旅ネット」で。ぜひ、ご覧ください。

うどん県旅ネット https://www.my-kagawa.jp/ うどん県 検索



世界の音を、香川で聴く。上原彩子 ピアノリサイタル

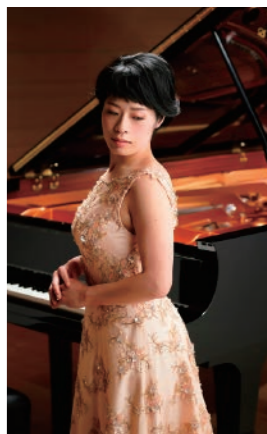
香川県生まれの世界的なピアニストである上原彩子さんによるリサイタルを開催します。

今号の知事対談誌面にもご登場いただいた上原さんは、2002年にチャイコフスキー国際コンクールピアノ部門で第一位を獲得されました。今回は、ショパン、シューマン、リストの名曲の数々がプログラムされています。

世界で最高評価を受けた、力強く表現豊かな演奏を生で楽しむことができるまたとない機会です。ぜひ、お楽しみください。

【日時】11月14日(日)14時開演
【場所】レクザムホール(香川県県民ホール)大ホール
チケット料金、購入方法などについては、県民ホールサービスセンターのホームページをご確認ください。

【問い合わせ】県民ホールサービスセンター TEL087-823-5023
https://kenminhall.com/visitors/ticket/



©武藤華

